大山市立大山北小学校 校長 神 谷 勝 治

令和5年度傘さし登下校について

向暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、熱中症が心配される時期となりました。そこで今年度も下記の要領で傘差し登下校を実施したいと思います。ご理解ご協力をお願いいたします。

記

(1)目的

- ・喉や体の乾きを表現しにくい低学年児童を、熱中症様疾患から守る。
- ・感染症への不安からマスクを外せない児童に安心感を与える。
- 1 列歩行の徹底により、登下校ルールの乱れを是正する。

(2)方法

- 視界が狭くなるリスクを家庭と協力して根気よく指導する。
- 通学時間に関わらず全通学班で取り組む。
- (3) 実施時期 令和5年6月19日(月)~10月6日(金)

(4) 実施手順

- 5/29(月)保護者への速報
- 6/ 5(月)全校集会で児童に周知
- 6/5(月)保護者への依頼文発送
- 6/19(月) 傘差し登下校開始

(5) その他

- 日傘がない家庭は雨傘で対応する。
- 手荷物の量をできるだけ減らす。
- 夏休み前の持ち帰り物品を軽減するため、保護者会(7月)での持ち帰りを依頼する。

===資料 <本校の熱中症対策> ====

(1)マスクの着脱

- 登下校、体育の授業では「マスクを外しなさい」と呼びかけます。
- マスクの着脱に不安を抱く児童への対応は、保護者の意向を踏まえて慎重に行います。

(2)授業などでの対応

- 気温が高い日は、朝からエアコンを稼働させます。常時換気を行うため、十分に室温が下がらない可能性がありますので、状況に応じて団扇などの使用ができます。
- エアコンのない特別教室や体育館、運動場での活動では、こまめな水分補給や日陰での休憩 などの対応をします。
- WBGT(暑さ指数)を参考にして、活動の中止や制限を行います。
- 朝の健康観察に加え、活動の事前事後にも健康観察を行います。
- 休憩時間終了後には、ミストシャワーを各学年下駄箱付近で稼働します。
- のどの渇きに対して、常時水分補給をしてよいことを伝えます。

(3) 登下校での対応

- 通学路の途中に給水ポイントを設け、必ず立ち止まって水分補給をするように指導します。
- 距離に関わらず、全員で傘差し登下校を行います。
- 鞄が重くならないように、教科書などの教材は学校での保管を原則とします。

(4) 自らの健康を管理する力を育む指導

- 水分摂取や衣服の調整など、体温上昇を防ぐための対処ができるように指導します。
- 体調が崩れたときには、自分から申し出ることができるように指導します。
- 周囲の児童を気遣い、変化に気付いたら近くの大人に連絡ができるように指導します。
- 登下校時に体調が悪くなったときには、子ども110番の家や商店などの大人に救いを求めるように指導します。

(5) 熱中症対策用品の使用

- <u>スポーツドリンクの持参</u>も認めています。水筒に加えて持参する予備の水分は、ペットボトルのままでも構いません。ペットボトルには記名をお願いします。
- 登下校中には、冷却タオルなどを、ご家庭の判断で活用してください。
- 水筒が空になってしまった児童のために、各学年の手洗い場に簡易浄水器を設置します。
- 塩分タブレットやチューブ型のスポーツドリンク・ゼリーは避けてください。
- ハンディー扇風機の使用は避けてください。

<保護者の方へお願い>

- お茶等の水分を十分に持たせてください。予備のペットボトルには記名をお願いします。
- 冷房による冷え過ぎで体調を崩すことがないように、本人とご相談の上、必要に応じて上着 や下半身を暖める物を準備してください。
- 団扇は学習の妨げになる可能性がありますので、使用方法を十分ご指導ください。
- 日傘は手がふさがるデメリットや周囲の児童に危険が及ぶ可能性がありますので、使用方法 について十分ご指導ください。
- ◎ 十分な睡眠・朝食の摂取は、熱中症予防の必須条件です。厳守してください。
- ◎ 気温が高いときには、マスクを外すようにアドバイスしてください。

連絡先 教頭 浅 井 敬 史 電 話 0568-61-2234